

# 平成23年度 横浜市職員（社会人）採用試験受験案内

これは、インターネット閲覧用です。

郵送申込に必要な申込書は入っていません。

※ 郵送申込を希望される方は、冊子版の受験案内を必ず入手してください。

平成23年7月  
横浜市人事委員会

◎ 国際貢献活動経験者

◎ 民間企業等職務経験者

[事務]、[土木]、[建築]、[機械]、[電気]、[造園]

◎ 社会福祉職経験者

横浜市では、豊富な知識と経験を持つ、次のような人材を求めています。

## 国際貢献活動経験者区分…国際貢献活動経験を有する人

青年海外協力隊などの国際貢献活動の経験を通じて、海外で培われたタフなチャレンジ精神や忍耐力、様々な文化・生活様式等を持つ人々を理解できるコミュニケーション力、受容力、適応力などを有し、横浜市のために働きたいという意欲のある人。

## 民間企業等職務経験者の各区分…民間企業等での経験を有する人

民間企業等の経験を通じて様々な関係者との関わりの中で培われた豊かなコミュニケーション力や調整力、専門的な知識、柔軟な発想力、サービス意識、コスト意識などを有し、横浜市のために働きたいという意欲のある人。

## 社会福祉職経験者区分…福祉分野の専門的知識・経験を有する人

社会福祉施設や介護事業等において、相談業務やコーディネート業務に携わった経験を、横浜市で社会福祉に活かしたいという意欲のある人。

## 第一次試験日 平成23年9月25日（日）

### 【申込受付期間】

24時間申込可能！

### ●インターネット申込●

**8月1日（月）午前9時00分～8月10日（水）午前10時00分**

（10日午前10時00分までに横浜市電子申請サービスに到達したもので有効）

\* パソコンやプリンターをお持ちの方は、インターネット申込を利用してください。

お持ちではない方、またはパソコンの機種や環境等によりインターネット申込を利用できない場合は、郵送申込を利用してください。

### ●郵送申込●

**8月1日（月）～8月10日（水）消印有効 ※簡易書留にて申し込んでください。**

\* インターネット申込締切日と郵送申込締切日は同一ですが、インターネット申込は午前10時までとなっていますので、注意してください。

### 【本年度の主な変更点】

「身体検査」を廃止します。

# 1 試験区分、採用予定人員及び職務概要

配属にあたっては、これまで培ってきた知識、経験等を活かした職務をはじめ、能力、適性、実績を活かして幅広い職務分野に配置されます。

なお、各試験区分で採用する職員が従事する予定の主な職務は、下記の職務概要のとおりです。

試験区分	国籍	採用予定人員	職務概要
国際貢献活動経験者(A)(B)	日本国籍または外国籍	数名	国際貢献活動経験者区分の採用者は、本人の経験、能力、適性等を考慮した配属とするため、合格決定後、採用時までには事務、土木などの職種を決定します(ただし、本人の意向に沿った職種とならない場合もあります)。
民間企業等職務経験者[事務](A)(B)		数十名	区役所や局などに配属され、一般行政事務に従事します。
民間企業等職務経験者[土木](A)(B)		数十名	主に、総合的な都市整備や、道路、河川、上下水道、港湾などの計画・建設において、土木関係の専門的技術の業務に従事します。
民間企業等職務経験者[建築](A)(B)		数名	主に、総合的な都市整備や、公共施設の建設、開発・建築指導などの業務に従事します。
民間企業等職務経験者[機械]	国籍は問いません	数名	主に、廃棄物処理施設や下水道処理施設、港湾施設、市営住宅・庁舎、浄水場などの機械設備について、設計・管理などの業務に従事します。深夜業を含む交替制勤務もあります。
民間企業等職務経験者[電気]		数名	主に、廃棄物処理施設や下水道処理施設、港湾施設、市営住宅・庁舎、浄水場などの電気設備(主に強電)について、設計・管理などの業務に従事します。深夜業を含む交替制勤務もあります。
民間企業等職務経験者[造園]		数名	主に、都市公園や緑地、街路樹に係る設計・工事監督・維持管理及び、開発に伴う緑化協議などの業務に従事します。
社会福祉職経験者(A)(B)	または日本国籍 外国籍	数十名	主に、区役所や社会福祉施設、児童相談所などで指導員や相談員として、指導、相談、調査などの業務に従事します。

※ 採用予定人員については、現時点における予測に基づくもので、今後変わることがあります。

※ 職務内容によっては、交替制勤務などを要する職場に配属されることがあります。

※ 配属先には企業局(水道局・交通局・病院経営局)を含みます。

試験区分については、国籍により「(A)」区分と「(B)」区分に分かれるものがあります(合否水準は同一となっています)。

・各試験区分とも、(A)の区分は日本国籍であることが、(B)の区分は外国籍(日本国籍を有しないことをいう)であることが受験資格となります。

・外国籍の人については、採用後、公権力の行使にあたる業務などには従事できません(次ページ参照)。

## 外国籍職員の担当業務について

「公権力の行使または公の意思の形成に参画する公務員については、日本国籍を必要とする」という公務員の基本原則に基づき、横浜市では、外国籍の職員は次のような業務に就くことができません。

### 1 公権力の行使にあたる業務について

公権力の行使にあたる業務とは、次のとおりです。

- ・市民の権利や自由を一方的に制限する内容を含む業務
- ・市民に義務や負担を一方的に課す内容を含む業務
- ・市民に対して強制力をもって執行する業務
- ・その他公権力の行使に該当する業務

#### <代表的な業務の具体例>

事務 : 各種の許認可、税の賦課・滞納処分、土地収用、占用許可、立入調査、設備の設置命令、各種規制など  
社会福祉 : 生活保護の決定など  
土木 : 都市計画決定、開発規制など  
建築 : 建築行為の制限など  
その他の職種 : 各種規制など

### 2 公の意思の形成に参画する職について

公の意思の形成に参画する職とは、「横浜市の行政の企画、立案、決定等に関与する」職であり、原則として、ラインの課長以上の職、及び本市の基本政策の決定に携わる係長以上の職（基本計画の策定、予算査定、組織人事労務管理等）が該当します。

### 3 昇任について

外国籍の職員についても、上記の公務員の基本原則にあたらぬポストであれば就くことができます。そのため、スタッフ職である理事（局長級）までの昇任が可能となります。

なお、横浜市には係長昇任試験制度がありますが、採用試験と同様の措置がとられており、外国籍の職員も受験できます。

## 2 受験資格

- ◆ 試験の途中で、受験資格がないことが明らかになった場合は、その後の試験を受験できません。合格している場合は、合格を取り消します。
- ◆ 複数の試験区分への申込はできません。

### (1) 各区分共通の受験資格

ア **昭和27年4月2日から昭和56年4月1日までに出生した人**

イ 地方公務員法第16条により、次に該当する人は受験できません。

- (イ) 成年被後見人、被保佐人（※）
  - (ロ) 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人
  - (ハ) 横浜市職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない人
  - (ニ) 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人
- ※ 民法の一部を改正する法律（平成11年法律第149号）附則第3条第3項の規定により、従前の例によることとされる者を含む。

ウ 申込時点において、横浜市職員（任期の定めのない一般職職員が該当。）である人は受験できません。

エ 勤務・活動経験の確認のため、最終合格発表後に職歴証明書等の提出ができる人に限ります。  
勤務・活動経験の証明ができなかった場合は、採用されません。

試験区分ごとの詳しい受験資格などは、4・5ページで確認してください。

## (2) 各試験区分ごとの受験資格

### ア 国際貢献活動経験者区分

- 国際貢献活動経験を有する人を対象とします。

青年海外協力隊等としての活動経験を平成16年8月1日から平成23年7月31日までの間に2年以上有する人

#### 【活動経験について】

- ・「青年海外協力隊等としての活動経験」には、日系社会青年ボランティアとしての経験のほか、非営利団体を通じ、海外での国際貢献活動に従事した経験を含みます。
- ・「2年以上」とは、継続した2年以上の期間であることを要します（留学としての期間は除きます。）。

### イ 民間企業等職務経験者の各区分

- 民間企業等での職務経験を有する人を対象とします。

民間企業等における職務経験を平成16年8月1日から平成23年7月31日までの間に5年以上有する人

#### 【職務経験について】

- ・「民間企業等における職務経験」には、会社員、自営業者、アルバイト、パートタイマー、公務員等としての経験が該当します。また、財団法人、社団法人、NPO法人等の経験も含まれます。
- ・「5年以上」とは、それぞれの企業・団体等で週30時間以上の勤務を2年以上継続し、これらの経験が通算で5年以上であることを要します（同時期に複数の企業・団体等に勤務していた場合は、いずれか一方の勤務期間のみを職務経験とします。）。

### ウ 社会福祉職経験者区分

- 福祉分野の専門的知識を持ち、社会福祉施設等での職務経験を有する人を対象とします。

社会福祉士又は精神保健福祉士の登録を受けた後、社会福祉施設等における相談援助に関する職務経験を平成16年8月1日から平成23年7月31日までの間に5年以上有する人

- ※「社会福祉施設等」には、児童福祉施設、高齢者福祉施設、障害者福祉施設、精神保健福祉施設、医療機関などが該当します。

#### 【職務経験について】

- ・「相談援助に関する職務経験」には、社会福祉士又は精神保健福祉士の資格登録後の経験が該当します。
- ・「5年以上」とは、それぞれの社会福祉施設等で週30時間以上の勤務を2年以上継続し、これらの経験が通算で5年以上であることを要します（同時期に複数の社会福祉施設等に勤務していた場合は、いずれか一方の勤務期間のみを職務経験とします。）。

**受験資格にかかる経験年数については、必ず次ページで確認してください。**

#### 【育児休業と産前産後の休業の取扱いについて】

##### 〈育児休業〉

- ・育児休業期間は、継続して勤務・活動している期間及び職務経験に含めることはできません。
- ・平成16年8月1日から平成23年7月31日までの間に育児休業を取得した期間がある場合は、勤務・活動を開始した日をその期間の分だけさかのぼることができます。
- (例) H17.11.1～H18.10.31の1年間育児休業を取得→→H15.8.1にさかのぼって勤務・活動経験を算入できます。

##### 〈産前産後の休業〉

- ・産前産後の休業期間は、継続して勤務・活動している期間及び職務経験に含めることができます。
- ※ 産前産後の休業とは、労働基準法第65条に基づくものをいいます。

## ～ 受験資格にかかる経験年数について ～

# エントリーシート記入の前に必ず確認してください！

受験資格がないことが明らかになった場合は、その後の試験を受験できません。また、合格を取り消します。18ページの「よくある質問」もあわせて確認してください。それ以外の不明な点は、人事委員会事務局任用課に問い合わせてください。

### ① 受験資格算入期間・・・平成16年8月1日から平成23年7月31日まで

- ・受験資格算入期間は直近7年（平成16年8月1日から平成23年7月31日まで）です。この期間外の経験は、受験資格に定める職務経験に算入できません。
- ・育児休業、産前産後の休業期間の取扱いについては4ページを参照してください。

### ② 継続勤務・活動要件・・・それぞれの企業・団体等において2年以上継続している勤務・活動

#### 【年数計算の方法】

- ・年数は、勤務・活動を開始した日（起算日）から翌年の起算日に相当する日の前日（応当日前日）までを1年として計算します。  
 (例) H19.2.1～H21.1.31→→2年    H17.9.7～H20.9.6→→3年
- ・月数は、起算日から翌月の応当日前日までを1月として計算します。  
 (例) H17.4.16～H23.3.15→→5年11月  
 ※ 起算日が30日又は31日で、2月末日まで勤務していた場合は、2月末日を応当日前日とみなします。  
 (例) H18.7.31～H22.2.28→→3年7月
- ・勤務・活動を終了した月において、応当日前日より前に勤務・活動が終了した場合は、その月の前月の応当日前日までの月数を計算し、残りの日数は切り捨てます。ただし、残りの日数が30日になる場合は1月として計算します。  
 (例) H18.10.30～H21.5.23…2年6月+24日→→2年6月  
 H16.8.2～H21.5.31…4年9月+30日→→4年10月

- ・平成16年7月31日以前から2年以上継続している勤務・活動については、平成16年8月1日以降の期間に限り職務経験に算入することができます。  
 (例) H13.4.1～H18.3.31の勤務・活動→→H16.8.1～H18.3.31の1年8月を職務経験に算入可。
- ・連続した1月以上の無給の休業期間（産前産後の休業を除く）は、職務経験に含むことはできません。休業期間がある場合は、期間が分かるように記入してください。
- ・同じ企業・団体等の勤務・活動の中に1月以上の無給の休業期間がある場合、休業期間前後の勤務・活動は継続するものとします。

### ③ 職務経験年数要件・・・①・②を満たす職務経験が通算で

**国際貢献活動経験者区分：2年以上**

**民間企業等職務経験者の各区分・社会福祉職経験者区分：5年以上**

- (例) A社：H9.4.1～H18.7.31…2年    B社：H18.9.7～H22.7.31…3年10月    2年+3年10月→→5年10月  
 (例) C社：H11.6.7～H19.9.6（休業期間1月）…3年    D社：H20.4.1～H23.7.31…3年4月  
 3年+3年4月→→6年4月    (※エントリーシート記入例参照)

#### 【エントリーシート記入例】

勤務・活動期間	勤務・活動年数	受験資格該当年数	勤務・活動先など	職務・活動内容、役職など	雇用形態
S H 11年6月7日 ～ H 19年9月6日	8年3月	3年0月	(株) ○○サービス (H14.8.1～H17.2.28 ○○商会(株)に出向)	経理部門に勤務し、伝票処理のマニュアルを作成。出向先では財務諸表の作成に携わった(H17.10.1～H17.10.31休業)。	正社員
H 20年4月1日 ～ H 23年7月31日	3年4月	3年4月	(有) ××屋	主任として、在庫管理を担当。△△支店に異動後、経理研修の企画立案を行う。	正社員
受験資格該当年数（通算）		6年4月	← 平成16年8月1日から平成23年7月31日までの <u>受験資格に該当する勤務・活動年数を通算してください。</u>		

※出向等の期間がある場合、出向期間及び出向先が分かるように記載してください（記入例参照）。

### 3 試験の日時、会場及び合格発表

	日時・会場など	合格発表日	合格発表場所
第一次試験	<p><b>一般教養、論文(※) 平成23年9月25日(日)</b>  <b>【着席(予定)】午前8時45分</b>  <b>【試験終了(予定)】午後1時30分</b></p> <p>予定会場：受験票で会場を指定します。            着席時間や、会場の詳細は、<u>受験票で指定しますので、必ず確認してください。</u></p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>※ 第一次試験の合否は、<u>一般教養の結果のみで決定します。</u>            論文は第二次試験科目ですが、第一次試験日に同会場で実施します。            採点は、第一次試験合格者のみ行います。</p> </div>	<p><b>平成23年 10月11日(火) 午前10時</b></p> <p>第一次試験合格者には、文書で通知します。</p>	<p>市庁舎屋外掲示板            (JR関内駅側)            に1週間掲示します。            (19ページの地図を参照してください。)</p>
第二次試験	<p><b>論文 第一次試験日に実施します。</b>  <b>面接Ⅰ 平成23年10月28日(金)～30日(日)            のいずれか1日を指定(予定)</b></p> <p>※ 日時・会場など試験の詳細は、第一次試験合格者に通知します。(平成23年10月11日(火)に発送を予定しています。)            試験日時の変更はできません。            なお、第一次試験合格者で、<u>10月17日(月)までに通知が届かない方は、人事委員会事務局任用課にお問い合わせください。</u></p>	<p><b>平成23年 11月4日(金) 午前10時</b></p> <p>第二次試験受験者には、合否にかかわらず文書で通知します。</p>	<p>採用ホームページ「始動。」で掲示板と同じ内容を見ることができます。            (URLは20ページを参照してください。)</p> <p>※ 通知書が郵便事情などにより、延着、不着となる場合もありますので、合否は必ず掲示場所、採用ホームページ「始動。」のいずれかで確認してください。</p>
第三次試験	<p><b>面接Ⅱ 平成23年11月12日(土)、13日(日)            のいずれか1日を指定(予定)</b></p> <p>※ 日時・会場などの詳細は、第二次試験合格者に通知します。            試験日時の変更はできません。</p>	<p><b>平成23年 12月1日(木) 午前10時 (予定)</b></p> <p>第三次試験受験者には、合否にかかわらず文書で通知します。</p>	<p>採用ホームページ「始動。」のいずれかで確認してください。</p>

- ・合否についての電話による問い合わせは一切お断りします。
- ・横浜市人事委員会事務局では、合否に関する電報、電話等のサービスは一切していません。

## 4 試験の内容、出題分野

	試験科目	内容
第一次試験	一般教養 (2時間)	公務員として必要な一般的知識(時事、社会科学、人文科学、自然科学など)及び一般的知能(文章理解、英文理解、判断推理、数的推理、資料解釈など)についての筆記試験(択一式、40問全問解答)
第二次試験	論文 (1時間)	与えられた課題に対する記述式の論文(字数750字程度) 論文は第二次試験科目ですが、 <b>第一次試験日に同会場で実施します。採点は、第一次試験合格者のみ行います。</b>
	面接Ⅰ	個別面接
第三次試験	面接Ⅱ	個別面接

※ 第一次試験の一般教養の例題及び過去の論文課題を、採用ホームページ「始動。」に掲載しています。

## 5 合格者の決定及び配点

- (1) 第一次試験の合格者は、一般教養の結果により決定します。
- (2) 第二次試験の合格者は、論文、面接Ⅰの結果により決定します。
- (3) 第三次試験の合格者は、**第一次試験・第二次試験の結果を下表に示した点数を満点として換算し、面接Ⅱの結果と総合して決定します。**
- (4) いずれかの試験科目が一定の基準に達しない人は、他の科目の成績にかかわらず不合格とします。
- (5) (A)、(B)区分に分かれている試験区分の合否水準は同一です。

	第一次試験	第二次試験		第三次試験	総合点
	一般教養	論文	面接Ⅰ	面接Ⅱ	
第一次試験	400	—	—	—	400
第二次試験	—	100	200	—	300
第三次試験	15	15	30	600	660

※ 小数点以下の点数は切り捨てます。

## 6 合格から採用まで

- (1) 最終合格者は、採用候補者名簿に登載されます。
- (2) 受験資格がないこと(職務経験の証明ができない場合を含む。)、又は申込書記載事項が正しくないことが明らかになった場合は、合格を取り消します。
- (3) 採用の時期は、原則として平成24年4月となりますが、状況により本人の同意を得て、それ以前にも随時採用される場合があります。
- (4) 外国籍の人で採用されるのは「永住者」、「日本人の配偶者等」、「永住者の配偶者等」、「定住者」の人で、就職が制限されている在留資格の人は採用されません。
- (5) 年齢・経験にかかわらず「職員Ⅰ」として採用されます。

※ 横浜市の一般職員は、昇任段階により職員Ⅰ～Ⅲの三つに分かれており、その中で職員Ⅰ(市職員としての基礎を身に付け高めつつ、新しい視点で職場の活性化に取り組む職員)として採用されます。

- (6) 職員の定年年齢は「横浜市一般職職員の定年等に関する条例」により、60歳に到達した年度の年度末と定まっています。

## 7 給与

対象者	給与月額例（地域手当を含む）
国際貢献活動経験者	・22歳で大学を卒業し、民間企業における正社員の職務経験が6年、青年海外協力隊経験が2年あり、無職の期間2年を経、採用時の年齢が32歳の場合 →253,456円
民間企業等職務経験者	・22歳で大学を卒業し、民間企業における正社員の職務経験が10年あり、採用時の年齢が32歳の場合 →258,384円 ・22歳で大学を卒業し、民間企業における正社員の職務経験が18年あり、採用時の年齢が40歳の場合 →300,160円
社会福祉職経験者	・22歳で大学を卒業と同時に社会福祉士に登録後、正規職員として児童福祉施設における職務経験が10年あり、採用時の年齢が32歳の場合 →277,424円 ・22歳で大学を卒業と同時に社会福祉士に登録後、正規職員として児童福祉施設における職務経験が18年あり、採用時の年齢が40歳の場合 →327,824円

職員の給与は、「横浜市一般職職員の給与に関する条例」などにに基づき支給されます。

平成23年4月現在の初任給の例は上表のとおりです。**なお、個々の採用前の職歴の有無・内容に応じて決定するため、金額は異なります。上限額は336,224円となります。**

このほか、通勤状況、住まいの状況などに応じて、通勤手当、住居手当などが支給されます。また、採用されるまでに条例などの改正が行われた場合には、その定めるところによります。

## 8 その他

- (1) 申込書・エントリーシート提出後の試験区分の変更は認めません。
- (2) 問題は活字印刷文による出題となります。
- (3) この試験において提出された書類は、一切返却しません。
- (4) 受験に際して市が収集する個人情報、採用試験及び採用に関する事務以外の目的には一切使用しません。ただし、採用者の個人情報は、人事情報として使用します。
- (5) **身体障害等のため受験上の配慮を必要とされる方は、必ず申込時に電話等で相談してください。**
- (6) この採用試験の結果については、「横浜市個人情報の保護に関する条例」第32条の規定により口頭で開示請求することができます。電話、はがきなどによる請求はできませんので、**受験者本人**が直接来庁してください。

なお、その際には本人確認が必要となりますので、第一次試験で配付する受験番号カードを持参してください。

試験	開示請求のできる人 (本人に限る)	開示内容	開示場所など
第一次試験	第一次試験不合格者	当該試験の総合順位、各試験科目の得点、総合得点及び合格点	開示期間：それぞれの試験の合格発表日から2週間 開示場所：人事委員会事務局 (横浜朝日会館7階：19ページ地図参照) 開示時間：8:45～17:15(土日祝除く。)  ※ 第二次試験不合格者及び第三次試験不合格者には、不合格通知に開示内容と同様のものを記載して送付します。
第二次試験	第二次試験不合格者		
第三次試験	第三次試験不合格者		

※ それぞれの試験で棄権した方(全科目受験していない方)には、試験結果を開示することはできません。

- (7) この試験の最終合格者は、総合順位及び総合得点について教示を受けることができます。希望者は、合格決定通知を人事委員会事務局まで持参してください(教示期間は原則として最終合格発表から1か月間です)。

## 【申込方法】 ※複数の申込みはできません。

(複数の試験区分への申込みや、インターネットと郵送などの二重申込は受け付けません。)

### インターネット申込

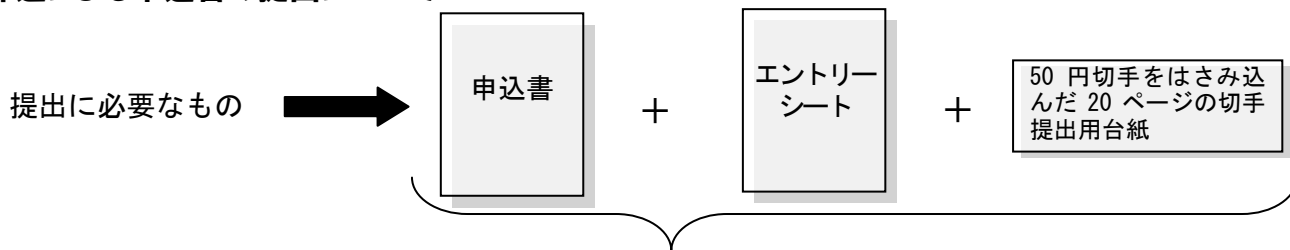
パソコンとプリンターをお持ちの方はこちらを利用してください。

申込方法	<p>【受付期間】平成23年8月1日(月)午前9時00分～8月10日(水)午前10時00分 (10日午前10時00分までに横浜市電子申請サービスに到達したもので有効)</p> <p>※ 申込締切直前は、回線が大変混雑します。システム管理等のため、一時的に利用できない場合がありますので、余裕を持って申込んでください。</p> <p>【アドレス】 採用ホームページ「始動。」 <a href="http://www.city.yokohama.lg.jp/jinji/shakaijin/">http://www.city.yokohama.lg.jp/jinji/shakaijin/</a></p> <p>【手順】</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1 利用環境の確認<ul style="list-style-type: none"><li>・インターネット申込をされた方には、横浜市電子申請サービス上で受験票を発行します。この受験票を印刷するために、プリンターとAdobe Readerが必要になります。</li><li>・パソコンの機種やブラウザなどの動作環境については、ホームページを確認してください。</li></ul></li><li>2 横浜市電子申請サービスへの登録 横浜市電子申請サービスの利用者IDを取得します。 <u>登録の際に取得したIDとパスワードは必ず控えておいてください。IDとパスワードを忘れてしまうと、申込及び受験票のダウンロードができません。</u></li><li>3 エントリーシートの記入<ul style="list-style-type: none"><li>・採用ホームページ「始動。」からエントリーシートをダウンロードし、必要事項を記入します。</li><li>・作成したエントリーシートはパソコンのデスクトップ上などに一時保存します。その際、エントリーシートのファイル名「sha-entry.doc」は絶対に変更しないでください。拡張子が「.doc」以外のファイルは送信することができません。また、ファイル名が変更されると、データが送信された際にこちらで開くことができない場合があります。</li></ul></li><li>4 横浜市電子申請サービス上での申込<ul style="list-style-type: none"><li>・横浜市電子申請サービスにログインし、[申請・届出をする]を選択します。</li><li>・受験を希望する試験区分を選択したのち、必要事項を入力し、作成したエントリーシートを添付します。</li></ul></li><li>5 申込データの送信<ul style="list-style-type: none"><li>・入力終了したら、申込データを送信します。申込データの送信後は、入力した内容及びエントリーシートの修正はできませんので注意してください。</li><li>・申込の状態に「申請到達」の文字が表示されたことが確認できれば、申込完了です。登録したメールアドレスに申請の到達をお知らせするメールが送信されます。</li></ul></li></ol> <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・パソコンの機種や環境などによりインターネット申込を利用できない場合があります。</li><li>・インターネット申込を利用できない方及び受験票を印刷できない方は、郵送により申込んでください。</li><li>・申込手続等の詳細は採用ホームページ「始動。」で必ず確認してください。</li></ul>
受験票の 交付	<p>受験票は、PDF形式で発行します。</p> <p>このPDFファイルは、<b>9月5日(月)以降</b>に横浜市電子申請サービスの個人画面に添付する予定です。9月12日(月)を過ぎても添付ファイルがない場合は、人事委員会事務局任用課に問い合わせてください。</p> <p>受験票には、最近6か月以内に撮影した、鮮明な写真1枚(縦4cm×横3cm程度、上半身、正面向き、脱帽、カラー・白黒いずれも可、裏面に試験区分・氏名を記入)を貼って、第一次試験当日に持参してください。</p>

# 郵送申込

<p>提出書類</p>	<p>1 必要事項を記入した申込書（インターネット上からはダウンロードできません。）                  2 必要事項を記入したエントリーシート                  3 50円切手をはさみ込んだ切手提出用台紙（切手提出用台紙は20ページにあります。）                  ※ 申込の時点では、写真は必要ありません。</p>
<p>申込方法</p>	<p>【受付期間】平成23年8月1日（月）～8月10日（水）（消印有効）                  【宛先】〒231-0021 横浜市中区日本大通15 横浜朝日会館7階                  横浜市人事委員会事務局任用課</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・申込書、エントリーシートは絶対に折り曲げないでください。</li> <li>・封筒に入れ、封筒の裏面に自分の住所、氏名を明記し、表面に赤い字で「申込書在中」と書き、確実な郵送のため郵便局で必ず「簡易書留」扱いにしてください。なお、簡易書留の控えは受験票が届かないときの確認手段になりますので、受験票が届くまで必ず保管しておいてください。</li> <li>・上記宛先に直接持参しても、申込は受け付けません。</li> </ul> <p>【注意事項】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 申込書記入の際は、この受験案内の「郵送申込書記入上の注意（11～15ページ）」をよく読んでください。</li> <li>2 この受験案内に同封されている申込書以外の用紙では受け付けません。ただし、エントリーシートの様式は、採用ホームページ「始動。」からダウンロードしたもので構いません。</li> <li>3 エントリーシートはパソコン入力・手書きのいずれでも構いません。</li> <li>4 必ず両面印刷にし、表面の左端に2穴を空けて提出してください。</li> <li>5 申込書、エントリーシートのいずれかがない場合には受け付けません。</li> </ol>
<p>受験票の交付</p>	<p>9月12日（月）までに到着するよう、送付する予定です。9月12日（月）までに受験票が届かない場合は、人事委員会事務局任用課に問い合わせてください。                  受験票には、最近6か月以内に撮影した、鮮明な写真1枚（縦4cm×横3cm程度、上半身、正面向き、脱帽、カラー・白黒いずれも可、裏面に試験区分・氏名を記入）を貼って、第一次試験当日に持参してください。</p>

## ～郵送による申込書の提出について～



申込書などが折らずに入る大きさの封筒（角形2号）に入れてください。



# 郵送申込書記入上の注意

必ず、シャープペンシル (HB 0.5mm 芯) で記入してください (署名欄のみ、ボールペンで記入)。  
数字は、申込書の「数字記入例」を参照してください。

## 1 氏名など

カタカナの氏名欄のみ、濁点 (゜) や半濁点 (゜) も記入例のとおり、1字として記入してください。  
(その他の欄は、濁点や半濁点がある文字も、1マスに記入)  
生年月日欄は月日が一桁の場合、前に「0」をつけてください。

## 2-1 試験区分

受験を希望する試験区分の名称と該当するコードを下表から選択し、記入してください。  
試験区分は、必ず表のとおりに入力してください。

試験区分	試験区分コード	試験区分	試験区分コード
国際貢献活動経験者 (A)(B)	901	民間企業等職務経験者 [機械]	905
民間企業等職務経験者 [事務] (A)(B)	902	民間企業等職務経験者 [電気]	906
民間企業等職務経験者 [土木] (A)(B)	903	民間企業等職務経験者 [造園]	907
民間企業等職務経験者 [建築] (A)(B)	904	社会福祉職経験者 (A)(B)	920

## 2-2 国籍

外国籍の申込者は、必ず申込書の該当欄に「1」と記入してください。  
(日本国籍の申込者は記入不要)

記入例

インターネット閲覧用のため省略しています。

## 3 住所 ※ 連絡が取れない場合は、受験できないことがあります。

次ページの記入例のとおり、項目ごとに分割して記入してください。  
数字は、算用数字で1つのマスに1字ずつ記入してください。数字と数字は「-」(ハイフン) で結んでください。

<例> 1丁目23番地56 →

- ・アパート・マンション名、号室、様方が枠に入りきらない場合、収まるように短縮してください。
- ・申込書類などに不備がある場合、連絡することがありますので、「連絡先TEL」及び「その他連絡先TEL」は、申込者本人と確実に連絡の取れる電話番号(携帯電話など)を記入してください。

北海道 01	福島県 07	東京都 13	山梨県 19	滋賀県 25	鳥取県 31	香川県 37	熊本県 43
青森県 02	茨城県 08	神奈川県 14	長野県 20	京都府 26	島根県 32	愛媛県 38	大分県 44
岩手県 03	栃木県 09	新潟県 15	岐阜県 21	大阪府 27	岡山県 33	高知県 39	宮崎県 45
宮城県 04	群馬県 10	富山県 16	静岡県 22	兵庫県 28	広島県 34	福岡県 40	鹿児島県 46
秋田県 05	埼玉県 11	石川県 17	愛知県 23	奈良県 29	山口県 35	佐賀県 41	沖縄県 47
山形県 06	千葉県 12	福井県 18	三重県 24	和歌山県 30	徳島県 36	長崎県 42	

記入例

インターネット閲覧用のため省略しています。

## 4 学歴

最終学歴又は在学中の学校について記入してください。

※ 学歴コードは下の表、学校コードは16、17ページを参照

- ・卒業（見込）年月の右の欄には1～3を記入してください（申込現在、大学1年～3年生または大学院1年生の人は、「3」（在学中）と記入）。
- ・学部・学科名欄には、必ず学科名まで記入してください（学科名がない場合は学部のみで可）。

大学院	1	短大	3	専門学校	6	中学	8
大学	2	高専（5年制）	4	高校	7	その他	9

記入例

インターネット閲覧用のため省略しています。

## 5 経験・資格

下記の試験区分ごとの説明をよく読み、記入してください。

- ※ 経験・資格について質問がある場合は、申込前に人事委員会事務局まで問い合わせてください。
- ※ 受験資格がないことが明らかになった場合は合格を取り消します。

### （1）各試験区分共通

#### ① 経験コード

受験を希望する試験区分の、受験資格となる経験をコードで記入してください。  
複数の経験がある場合でも、受験資格に該当する経験のみを記入してください。

経験	コード	経験	コード
国際貢献活動経験	1	民間企業等職務経験	3
社会福祉職経験	4		

#### ② 職務・活動経験通算期間、職務・活動経験通算期間コード

受験を希望する試験区分の受験資格を満たす経験として、該当する期間の合計と該当するコードを記入してください。

※ 算入期間外及び2年以上継続していない職務・活動経験、連続した1月以上の無給の休業期間は、職務経験年数に算入することはできません。詳しくは5ページを参照してください。

職務・活動経験通算期間は、エントリーシートの受験資格を満たす職務・活動経験と同じ年数を記載してください。

#### ◆社会福祉職経験者の場合◆

社会福祉士又は精神保健福祉士の登録後の、社会福祉施設等での相談援助に関する職務経験の期間の合計と該当するコードを記入してください。

（社会福祉士及び精神保健福祉士の両方の登録を受けた後、受験資格を満たす職務経験がある場合は、先に登録を受けた資格の登録年月を基準として、その後の職務経験通算期間を記入してください。）

職務・活動経験通算期間	コード	職務・活動経験通算期間	コード
2年以上3年未満（国際貢献活動のみ）	102	5年以上6年未満	105
3年以上4年未満（国際貢献活動のみ）	103	6年以上7年未満	106
4年以上5年未満（国際貢献活動のみ）	104	7年以上	107

### ③ 業種等区分

受験を希望する試験区分の受験資格を満たす経験として、該当するコードを記入してください。  
 なお、業種等区分が複数ある場合は、**最も長く勤務・活動していた業種等区分コード**を記入してください。  
**勤務・活動期間が同じ場合は、直近のものを記入してください。**

業種等区分	コード	業種等区分	コード	業種等区分	コード
農・林・漁業	111	卸売・小売業	118	自営業	126
鉱業	112	金融・保険業	119	青年海外協力隊	201
建設業	113	飲食・宿泊業	121	日系社会青年ボランティア	202
製造業	114	不動産業	122	その他国際貢献活動	203
電気・ガス・熱供給・水道業	115	医療・福祉業	123	公務	301
情報通信業	116	教育・学習支援業	124	その他	401
運輸業	117	サービス業	125		

### ④ 職務内容

受験を希望する試験区分の受験資格を満たす経験として、該当するコードを記入してください。  
 なお、職務内容が複数ある場合は、**最も長く勤務・活動していた職務内容コード**を記入してください。  
**勤務・活動期間が同じ場合は、直近のものを記入してください。**

職務内容	コード	職務内容	コード	職務内容	コード	職務内容	コード
総務	01	接客・販売	07	教育	13	造園	19
人事・給与	02	その他事務	08	電気	14	その他技術	20
経理・財務	03	情報処理	09	建築	15	その他	30
法務	04	鉱業・建設	10	土木	16		
企画・調査研究	05	保健医療	11	化学	17		
営業	06	福祉	12	農業	18		

### ⑤ 就業区分コード

申込時の就業状況について該当するコードを記入してください。

就業状況	コード
現在、就業している(正社員・正規職員)	1
現在、就業している(正社員・正規職員以外)	2
現在、就業していない	3

## (2) 社会福祉職経験者のみ

### ① 資格コード

登録済みの資格コードを記入してください。  
登録見込みの人は、受験資格がありません。

登録済みの資格	コード
社会福祉士	11
精神保健福祉士	21
社会福祉士、精神保健福祉士	31

### ② 資格登録年月

該当する資格の登録証に記載されている登録年月を記入してください。  
 社会福祉士及び精神保健福祉士の両方の登録を受けている場合は、資格コード「31」を記入し、登録年月は先に登録を受けた資格の登録年月を記入してください。

## <経験・資格記入例>

例1：直近7年中に、青年海外協力隊（2年）と日系社会青年ボランティア（2年）の活動経験があり（直近の活動は、日系社会青年ボランティア）、現在民間企業で働いている人が、国際貢献活動経験者区分で申し込む場合

### <経験コード>

国際貢献活動経験の「1」を記入してください。

### <職務・活動経験通算期間>

青年海外協力隊と日系社会青年ボランティアとして活動した合計期間の「04年00月」を記入し、コードは4年以上5年未満を表す「104」を記入してください。なお、国際貢献活動経験者区分で申し込む場合、民間企業での職務経験は、職務・活動経験通算期間に含むことはできません。

### <業種等区分、職務内容>

青年海外協力隊及び日系社会青年ボランティアの活動期間が同一であるため、直近の活動経験である日系社会青年ボランティアの活動内容を記入してください。

記入例

インターネット閲覧用のため省略しています。

例2：直近7年中に、民間企業A社（2年6月）で働いた後、民間企業B社（2年6月）での職務経験があり、現在民間企業C社（1年）で働いている人が、民間企業等職務経験者区分で申し込む場合

### <経験コード>

民間企業等職務経験の「3」を記入してください。

### <職務・活動経験通算期間>

A社及びB社の職務経験の通算期間「05年00月」を記入し、コードは5年以上6年未満を表す「105」を記入してください。なお、C社での職務経験は2年未満であるため、職務・活動経験通算期間に含むことはできません。

### <業種等区分、職務内容>

A社及びB社の職務経験期間が同一であるため、直近の職務経験であるB社での職務内容を記入してください。

記入例

インターネット閲覧用のため省略しています。

例3：直近7年中に、民間企業で営業職（1年）として働いた後、社会福祉士の資格登録後に社会福祉施設（5年）で働いた人が、社会福祉職経験者区分で申し込む場合

### <経験コード>

社会福祉職経験の「4」を記入してください。

### <職務・活動経験通算期間>

社会福祉施設で働いた期間の「05年00月」を記入し、コードは5年以上6年未満を表す「105」を記入してください。なお、社会福祉職経験者区分で申し込む場合、相談援助に関わらない職務経験は、職務・活動経験通算期間に含むことはできません。

記入例

インターネット閲覧用のため省略しています。

## 6 アンケート

今後の職員採用における広報などの参考としますので、アンケートに御協力をお願いします。  
回答は申込書下部の回答欄に記入してください。

**なお、このアンケートは、試験の可否に一切関係ありませんので、率直な御意見をお聞かせください。**

※ 一マスに一字ずつ記入してください。

(よい例)   (悪い例)

### 1 横浜市職員（社会人）採用試験の実施を知ったきっかけは何ですか。

- |                  |                      |                 |
|------------------|----------------------|-----------------|
| 01 採用ホームページ「始動。」 | 02 採用案内パンフレット        | 03 広報よこはま       |
| 04 横浜市就職セミナー     | 05 横浜市採用情報メルマガ       | 06 新聞           |
| 07 公務員専門学校       | 08 知人・友人・家族          | 09 テレビ・ラジオ・CATV |
| 10 JICA情報誌       | 11 社会福祉団体の情報誌・ホームページ | 12 その他          |

### 2 あなたが横浜市を受験先に選んだ理由は何ですか。

- |                   |                 |                |
|-------------------|-----------------|----------------|
| 01 市民に近いサービスができる  | 02 先進的なイメージがある  | 03 横浜市の政策に共感した |
| 04 横浜でしかできない仕事がある | 05 横浜のまちへの愛着・憧れ | 06 通勤しやすい      |
| 07 知人・友人・家族に勧められた | 08 試験科目が受験しやすい  | 09 近年の受験倍率を見て  |
| 10 給与などの勤務条件を見て   | 11 その他          |                |

### 3 インターネット申込の利用についてお答えください。

- |                          |                        |
|--------------------------|------------------------|
| 01 問題なく申込みできた            | 02 申込みはできたが分かりにくかった    |
| 03 試みたがうまくいかなかった         | 04 パソコン操作が苦手なので利用しなかった |
| 05 インターネット環境がないので利用しなかった | 06 プリンターがないので利用しなかった   |
| 07 その他                   |                        |

## 7 署名欄

3～5ページの受験資格に関する記載事項をよく読み、受験を希望する試験区分の資格をすべて満たしていることを確認して、**ボールペン**で署名してください。

記入例

インターネット閲覧用のため省略しています。

#### ■ 切手の提出について

20ページの切手提出用台紙をハサミなどで切り取り、切手位置の点線部分の切り込み線にカッターなどで切り込みを入れ、50円切手をはさんで、申込書・エントリーシートとあわせて提出してください。  
(切手ののり付けやクリップ止めは不要)

#### ■ 受験票と写真の提出について

インターネット申込の方は9ページ、郵送申込の方は10ページを確認してください。

**終わった方は、記載内容に誤りがないか、必ず確認してください。**

この申込書は機械で読みとります。折ったり、汚したりしないでください。

郵送申込書記入上の注意が守られていない場合は、受付できないことがありますので注意してください。

また、この受験案内に同封されている申込書以外の用紙では受け付けません。

【学校コード一覧】※ 該当する学校がない場合は、学校コードを「9999」と記入してください。

<b>国立大学</b>		0084 長岡技術科学大学	2011 酪農学園大学	2387 東京成徳大学	2113 桐朋学園大学
0001 北海道大学	0085 豊橋技術科学大学	2012 青森大学	2012 青森大学	2392 つくば国際大学	2114 東洋大学
0002 北海道教育大学	0089 上越教育大学	2013 東北女子大学	2013 東北女子大学	2393 目白大学	2115 二松学舎大学
0003 室蘭工業大学	0092 兵庫教育大学	2014 八戸工業大学	2014 八戸工業大学	2394 清和大学	2116 日本大学
0005 帯広畜産大学	0095 鳴門教育大学	2015 弘前学院大学	2015 弘前学院大学	2409 国際医療福祉大学	2117 日本医科大学
0006 旭川医科大学	0096 鹿屋体育大学	2016 岩手医科大学	2016 岩手医科大学	2418 筑波学院大学	2118 日本歯科大学
0007 北見工業大学	0100 東京海洋大学	2017 富士大学	2017 富士大学	2419 十文字学園女子大学	2119 日本社会事業大学
0008 弘前大学	0991 放送大学	2018 仙台大学	2018 仙台大学	2420 平成国際大学	2120 日本獣医生命科学大学
0009 岩手大学	.....	2019 東北学院大学	2019 東北学院大学	2449 宇都宮共和大学	2121 日本女子大学
0010 東北大学	<b>公立大学</b>	2020 東北工業大学	2020 東北工業大学	(旧：那須大学)	2122 日本女子体育大学
0011 宮城教育大学	1001 札幌医科大学	2021 東北福祉大学	2021 東北福祉大学	2450 文星芸術大学	2123 日本体育大学
0012 秋田大学	1002 福島県立医科大学	2022 東北薬科大学	2022 東北薬科大学	2452 西武文理大学	2124 ルーテル学院大学
0013 山形大学	1003 高崎経済大学	2024 宮城学院女子大学	2024 宮城学院女子大学	2462 千葉科学大学	2125 文化女子大学
0014 福島大学	1004 首都大学東京	2025 ノースアジア大学	2025 ノースアジア大学	.....	2126 法政大学
0015 茨城大学	(旧：東京都立大学、東京都	(旧：秋田経済法科大学)	(旧：秋田経済法科大学)	<b>東京</b>	2127 星薬科大学
0016 筑波大学	立科学技術大学)	2026 郡山女子大学	2026 郡山女子大学	2051 青山学院大学	2128 武蔵大学
0017 宇都宮大学	1005 横浜市立大学	2027 奥羽大学	2027 奥羽大学	2052 亜細亜大学	2129 東京都市大学
0018 群馬大学	1007 都留文科大学	2309 北海商科大学	2309 北海商科大学	2053 上野学園大学	(旧：武蔵工業大学)
0019 埼玉大学	1008 岐阜薬科大学	2311 北海道東海大学	2311 北海道東海大学	2054 大妻女子大学	2130 武蔵野音楽大学
0020 千葉大学	1011 愛知県立大学	2312 道都大学	2312 道都大学	2055 桜美林大学	2131 武蔵野大学
0021 東京大学	1013 名古屋市立大学	2321 八戸大学	2321 八戸大学	2056 学習院大学	2132 武蔵野美術大学
0022 東京医科歯科大学	1015 京都府立大学	2322 盛岡大学	2322 盛岡大学	2057 北里大学	2133 明治大学
0023 東京外国語大学	1016 京都府立医科大学	2336 いわき明星大学	2336 いわき明星大学	2058 共立女子大学	2134 明治学院大学
0024 東京学芸大学	1017 大阪女子大学	2359 北海道情報大学	2359 北海道情報大学	2060 杏林大学	2135 明治薬科大学
0025 東京農工大学	1018 大阪市立大学	2360 石巻専修大学	2360 石巻専修大学	2061 国立音楽大学	2136 明星大学
0026 東京芸術大学	1019 大阪府立大学	2386 札幌国際大学	2386 札幌国際大学	2062 慶應義塾大学	2137 立教大学
0028 東京工業大学	1020 神戸市外国語大学	2408 東日本国際大学	2408 東日本国際大学	2063 工学院大学	2138 立正大学
0031 お茶の水女子大学	1021 神戸商科大学	2417 仙台白百合女子大学	2417 仙台白百合女子大学	2064 国学院大学	2139 和光大学
0032 電気通信大学	1022 姫路工業大学	2427 北翔大学	2427 北翔大学	2065 国際基督教大学	2140 早稲田大学
0033 一橋大学	1023 奈良県立医科大学	(旧：北海道浅井学園大学)	(旧：北海道浅井学園大学)	2066 国士館大学	2313 日本文化大学
0034 横浜国立大学	1024 和歌山県立医科大学	2447 北海道文教大学	2447 北海道文教大学	2067 駒澤大学	2334 東京工科大学
0035 新潟大学	1025 県立広島女子大学	2448 東北文化学園大学	2448 東北文化学園大学	2068 実践女子大学	2335 日本赤十字看護大学
0036 富山大学	1026 下関市立大学	.....	.....	2069 芝浦工業大学	2336 惠泉女学園大学
0037 金沢大学	1027 高知女子大学	<b>関東</b>	<b>関東</b>	2070 順天堂大学	2362 多摩大学
0038 福井大学	1028 北九州市立大学	(東京・神奈川を除く。)	(東京・神奈川を除く。)	2071 上智大学	2388 駒澤女子大学
0039 山梨大学	1029 九州歯科大学	2028 茨城キリスト教大学	2028 茨城キリスト教大学	2072 昭和大学	2422 東京純心女子大学
0040 信州大学	1030 福岡女子大学	2029 流通経済大学	2029 流通経済大学	2073 昭和女子大学	2437 学習院女子大学
0041 岐阜大学	1031 長崎県立大学	2030 足利工業大学	2030 足利工業大学	2074 昭和薬科大学	2453 桐朋学園大学院大学
0042 静岡大学	1032 熊本県立大学	2031 自治医科大学	2031 自治医科大学	2075 女子栄養大学	2461 東京福祉大学
0043 名古屋大学	1033 山口県立大学	2032 独協医科大学	2032 独協医科大学	2076 女子美術大学	.....
0044 愛知教育大学	1034 群馬県立女子大学	2033 上武大学	2033 上武大学	2077 白百合女子大学	<b>神奈川</b>
0045 名古屋工業大学	1037 静岡県立大学	2034 跡見学園女子大学	2034 跡見学園女子大学	2078 杉野服飾大学	2141 麻布大学
0046 三重大学	1038 釧路公立大学	2035 東京国際大学	2035 東京国際大学	2079 成蹊大学	2142 神奈川大学
0047 滋賀大学	1039 広島県立大学	2036 埼玉医科大学	2036 埼玉医科大学	2080 成城大学	2143 神奈川歯科大学
0048 京都大学	1040 富山県立大学	2037 城西大学	2037 城西大学	2081 聖心女子大学	2144 関東学院大学
0049 京都教育大学	1041 奈良県立大学	2038 明海大学	2038 明海大学	2082 清泉女子大学	2145 鎌倉女子大学
0050 京都工芸繊維大学	1042 福井県立大学	2040 独協大学	2040 独協大学	2084 専修大学	2146 湘南工科大学
0051 大阪大学	1043 福岡県立大学	2041 日本工業大学	2041 日本工業大学	2085 創価大学	2147 相模女子大学
0053 大阪教育大学	1044 青森公立大学	2042 文教大学	2042 文教大学	2086 大正大学	2148 聖マリア 医科大学
0054 神戸大学	1045 会津大学	2043 淑徳大学	2043 淑徳大学	2087 大東文化大学	2149 洗足学園音楽大学
0056 奈良教育大学	1047 岡山県立大学	2044 敬愛大学	2044 敬愛大学	2088 高千穂大学	2150 鶴見大学
0057 奈良女子大学	1048 宮崎公立大学	2045 千葉工業大学	2045 千葉工業大学	2089 拓殖大学	2151 東京工芸大学
0058 和歌山大学	1050 広島市立大学	2046 千葉商科大学	2046 千葉商科大学	2090 玉川大学	2152 フェリス学院大学
0059 鳥取大学	1051 茨城県立医療大学	2047 中央学院大学	2047 中央学院大学	2091 多摩美術大学	2153 横浜商科大学
0060 島根大学	1054 滋賀県立大学	2049 麗澤大学	2049 麗澤大学	2092 中央大学	2299 神奈川工科大学
0061 岡山大学	1056 宮城大学	2050 和洋女子大学	2050 和洋女子大学	2093 津田塾大学	2315 産業能率大学
0062 広島大学	1057 前橋工科大学	2051 関東学園大学	2051 関東学園大学	2094 帝京大学	2331 昭和音楽大学
0063 山口大学	1065 秋田県立大学	2052 埼玉工業大学	2052 埼玉工業大学	2095 東海大学	2350 桐蔭横浜大学
0064 徳島大学	1066 埼玉県立大学	2328 常磐大学	2328 常磐大学	2096 東京医科大学	2363 東洋英和女学院大学
0065 香川大学	1078 神奈川県立保健福祉大学	2330 国際武道大学	2330 国際武道大学	2097 東京音楽大学	2502 田園調布学園大学
0066 愛媛大学	.....	2333 白鷗大学	2333 白鷗大学	2098 東京家政大学	.....
0067 高知大学	<b>私立大学</b>	2337 駿河台大学	2337 駿河台大学	2099 東京家政学院大学	<b>中部</b>
0068 福岡教育大学	<b>北海道・東北</b>	2338 神田外語大学	2338 神田外語大学	2100 東京経済大学	2154 金沢医科大学
0069 九州大学	2001 旭川大学	2339 帝京平成大学	2339 帝京平成大学	2101 東京歯科大学	2155 金沢星陵大学
0071 九州工業大学	2002 札幌大学	2344 聖学院大学	2344 聖学院大学	2102 東京慈恵会医科大学	2156 金沢工業大学
0072 佐賀大学	2003 札幌学院大学	2345 千葉経済大学	2345 千葉経済大学	2103 東京女子大学	2157 福井工業大学
0073 長崎大学	2004 函館大学	2346 秀明大学	2346 秀明大学	2104 東京女子医科大学	2158 山梨学院大学
0074 熊本大学	2005 北海道医療大学	2347 川村学園女子大学	2347 川村学園女子大学	2105 東京女子体育大学	2159 長野大学
0075 大分大学	2006 藤女子大学	2348 東京情報大学	2348 東京情報大学	2106 東京神学大学	2160 松本歯科大学
0076 宮崎大学	2007 北星学園大学	2361 作新学院大学	2361 作新学院大学	2107 東京造形大学	2161 岐阜経済大学
0077 鹿児島大学	2008 北海道学園大学	2366 東京基督教大学	2366 東京基督教大学	2108 東京電機大学	2162 朝日大学
0078 琉球大学	2009 北海道工業大学	2367 聖徳大学	2367 聖徳大学	2109 東京農業大学	2163 岐阜女子大学
0079 浜松医科大学	2010 北海道薬科大学	2368 江戸川大学	2368 江戸川大学	2110 東京薬科大学	2164 岐阜聖徳学園大学
0080 滋賀医科大学	.....	2374 文京学院大学	2374 文京学院大学	2111 東京理科大学	2165 愛知大学
		2381 城西国際大学	2381 城西国際大学	2112 東邦大学	
		2382 東洋学園大学	2382 東洋学園大学		

2166 愛知医科大学 2167 愛知学院大学 2168 愛知工業大学 2169 愛知学泉大学 2170 金城学院大学 2171 椋山女子学園大学 2172 大同大学 2173 中京大学 2174 中京女子大学 2175 中部大学 2176 同期大学 2177 名古屋学院大学 2179 名古屋商科大学 2180 名古屋女子大学 2181 藤田保健衛生大学 2182 南山大学 2183 日本福祉大学 2184 名城大学 2185 皇学館大学 2300 北陸大学 2301 愛知淑徳大学 2310 新潟薬科大学 2316 名古屋経済大学 2323 東海学院大学 (旧：東海女子大学) 2324 豊田工業大学 2326 国際大学 2327 三重中京大学 (旧：松坂大学) 2340 金沢学院大学 2351 新潟産業大学 2352 浜松大学 2353 名古屋外国語大学 2354 四日市大学 2364 高岡法科大学 2369 帝京科学大学 2370 富山国際大学 2375 敬和学園大学 2376 静岡理工科大学 2377 鈴鹿医療科学大学 2383 聖隷クリスティーナ大学 2384 愛知産業大学 2389 中京学院大学 2390 愛知みずほ大学 2396 新潟経営大学 2397 新潟国際情報大学 2398 静岡産業大学 2399 鈴鹿国際大学 2410 新潟工科大学 2411 身延山大学 2412 東海学園大学 2423 豊橋創造大学 2428 中部学院大学 2454 名古屋文理大学	<b>近畿</b>	2186 大谷大学 2187 京都外国語大学 2188 京都学園大学 2189 京都産業大学 2190 京都女子大学 2191 京都薬科大学 2192 京都光華女子大学 2193 種智院大学 2194 京都橘大学 2195 同志社大学 2196 同志社女子大学 2197 京都ノートルダム女子大学 2198 花園大学 2199 佛教大学 2200 立命館大学 2201 龍谷大学 2202 大阪医科大学 2203 大阪音楽大学 2204 大阪学院大学 2205 大阪経済大学 2206 大阪経済法科大学 2208 大阪工業大学 2209 大阪産業大学 2210 大阪歯科大学 2211 大阪樟蔭女子大学 2212 大阪商業大学 2213 大阪体育大学 2214 大阪電気通信大学 2215 大阪薬科大学 2216 大阪大谷大学 2217 追手門学院大学 2218 関西大学 2219 関西医科大学 2220 関西外国語大学 2221 近畿大学 2222 四天王寺大学 2223 相愛大学 2225 帝塚山学院大学 2226 梅花女子大学 2227 阪南大学 2228 桃山学院大学 2229 芦屋大学 2230 英知大学 2231 大手前大学 2232 関西学院大学 2233 甲子園大学 2234 甲南大学 2235 甲南女子大学 2236 神戸海星女子学院大学 2237 神戸学院大学 2238 神戸女学院大学 2239 神戸薬科大学 2240 神戸薬科大学	2241 神戸松蔭女子学院大学 2242 神戸親和女子大学 2243 聖和大学 2244 園田学園女子大学 2245 兵庫医科大学 2246 武庫川女子大学 2247 神戸国際大学 2248 帝塚山大学 2249 天理大学 2250 奈良大学 2251 高野山大学 2302 摂南大学 2317 京都精華大学 2332 奈良産業大学 2342 姫路独協大学 2355 大阪国際大学 2356 流通科学大学 2378 京都造形芸術大学 2413 兵庫大学 2424 京都文教大学 2425 プール学院大学 2429 関西福祉科学大学 2430 関西福祉大学 2455 常磐会学園大学 2456 神戸山手大学 ……………	<b>九州</b>	2273 九州共立大学 2274 九州産業大学 2275 九州女子大学 2276 久留米大学 2277 西南学院大学 2278 福岡経済大学 (旧：第一経済大学) 2279 第一薬科大学 2280 東和大学 2281 中村学園大学 2282 西日本工業大学 2283 福岡大学 2284 福岡工業大学 2285 福岡歯科大学 2286 九州国際大学 2287 西九州大学 2288 長崎総合科学大学 2289 九州東海大学 2290 崇城大学 2291 熊本学園大学 2292 日本文理大学 2293 別府大学 2294 南九州大学 2295 鹿児島国際大学 2296 第一工業大学 2297 沖縄大学 2298 沖縄国際大学 2308 久留米工業大学 2314 産業医科大学 2318 志学館大学 2343 宮崎産業経営大学 2358 筑紫女学園大学 2373 福岡女学院大学 2403 西南女学院大学 2404 長崎純心大学 2405 宮崎国際大学 2406 鹿児島純心女子大学 2407 名桜大学 2432 九州ルーテル学院大学 2458 九州保健福祉大学	<b>短期大学</b>	4015 神奈川県立外語短期大学 4074 首都大学東京 (旧：東京都立短期大学) 5070 聖徳大学短期大学部 5080 青山学院女子短期大学 5084 大妻女子大学短期大学部 5085 桜美林大学短期大学部 5089 共立女子短期大学 5095 駒澤女子短期大学 5097 自由が丘産能短期大学 5098 実践女子短期大学 5101 昭和女子大学短期大学部 5104 白梅学園短期大学 5114 鶴川女子短期大学 5120 東京家政大学短期大学部 5132 東京農業大学短期大学部 5140 東横学園女子短期大学 5141 亜細亜大学短期大学部 5147 日本大学短期大学部 5156 目白大学短期大学部 5159 文教女子短期大学部 5165 鎌倉女子大学短期大学部 5166 相模女子大学短期大学部 5172 鶴見大学短期大学部 5173 湘南短期大学
		<b>中国・四国</b>	2252 岡山商科大学 2253 岡山理科大学 2254 川崎医科大学 2255 くらしき作陽大学 2256 ノートルダム清心女子大学 2257 美作大学 2259 広島経済大学 2260 広島工業大学 2261 広島修道大学 2262 広島女学院大学 2263 広島国際学院大学 2264 広島文教女子大学 2265 安田女子大学 2266 徳山大学 2267 東亜大学 2268 梅光学院大学 2269 四国大学 2270 徳島文理大学 2271 四国学院大学 2272 松山大学 2303 福山大学 2319 就実大学 2357 聖カトリック女子大学 2372 吉備国際大学 2379 川崎医療福祉大学 2385 松山東雲女子大学 2400 山陽学園大学				

### 【専攻コード一覧】

- ※ 学歴が短大、高専の人も必ず専攻コードを記入してください。該当する専攻がない場合は、できるだけ近いコードを記入してください。
- ※ 学歴が大学院・大学・短大・高専の人で一覧の中に該当する専攻または近い専攻がない場合は、専攻コードを「530」と記入してください。
- ※ 学歴が大学院・大学・短大・高専以外の方は専攻コードを「540」と記入してください。

<b>社会科学系</b> 101 法学 (法学) 102 政治学 103 経済学 104 商学 105 経営学 106 会計学 107 社会学 108 心理学 109 社会福祉学 (児童福祉など) 110 教育学 111 教育心理学	112 国際関係 130 その他社会科学系 (人間関係、コミュニケーション等) …………… <b>人文科学系</b> 201 文学 202 史学 203 哲学 204 外国語 205 図書館学 230 その他人文科学系 (人文地理学など)	<b>自然科学系</b> (医療系を除く。) 301 土木 302 建築 303 機械 304 電気 (重電) 305 電気 (弱電、電子など) 306 その他工学系 (情報工学など) 307 農学 308 造園 (園芸など) 309 林学 310 畜産	311 獣医 312 水産 313 海洋 (船舶など) 314 数学 315 物理学 316 化学 (応用化学など) 317 生物学 318 地学 319 その他理学系 330 その他自然科学系 (医療系を除く。工芸、住宅など)	<b>自然科学系 (医療系)</b> 401 医学 402 歯学 403 薬学 404 保健 405 助産 406 看護 407 栄養 408 臨床検査 409 診療放射線	430 その他医療系 (作業療法・理学療法、衛生、環境衛生など) …………… <b>その他</b> 501 保育士 502 芸術 503 家政 504 体育 505 専攻科 530 その他
--	---	--	---	---	--

## よくある質問

	Q	A
申込みについて	エントリーシートの枠内に書ききれないときはどうしたらいいですか。	エントリーシートの様式や枠の大きさ・数を変更することは認めません。職歴欄の数が足りないときは、受験資格を満たす経験を優先して、直近の職務経験から書いてください。
	契約社員や派遣社員の経験年数の取扱いは？	例えば6か月ごとの雇用契約であった場合、同じ企業・団体等に継続して2年以上勤務していれば、経験年数としてカウントできます。ただし、契約更新までに期間が空くなど継続していない場合は、同じ企業・団体等に勤務していても通算できません。
	同じ企業・団体等で、雇用形態が変わった場合(契約社員から正社員など)の経験年数の取扱いは？	週30時間以上の勤務であって、同じ企業・団体等に継続して勤務をしていれば、通算できます。
	受験資格に該当する会社が倒産しているのですが、受験できますか？	受験資格を満たしていれば、受験は可能ですが、最終合格後に職歴の証明のために、雇用期間と一週間の勤務時間が分かる書類が必要になります。客観的な証明のできる書類を用意し、必ず人事委員会事務局に問い合わせてください。
	社会福祉職経験者区分希望で「相談援助業務」が主ではなく、別の業務を主務としてやっていますが、「職務経験」として通算可能ですか。	日常的な業務の一つとして、相談援助業務を行っていたことが職歴証明書で証明ができれば可能です。証明ができなければ、最終合格しても採用されません。
	出向により、別の会社に勤務した期間は通算できますか。	職歴証明書により、元の会社に在籍したままの出向であったことが証明できれば、元の会社での職務経験として通算できます。退職派遣など、一度退職しているような場合は通算できません。
	会社名が変更(合併等も含む)になったが、継続して通算できますか。	会社名が変更されても、その会社が元は同一であることと、本人がその会社に継続して勤務していたことが職歴証明書で証明できれば通算できます。
試験について	受験に際して、居住地、出身校、性別、職歴などによる有利・不利はありますか。	採用試験の可否は試験の結果のみで決定しており、そのようなことは一切ありません。
	身体に障害がありますが、受験に際して配慮をしてもらえますか。	身体に障害等があり、試験当日に車いすを使用するなど受験に際して配慮が必要な方は、必ず申込みの際に電話等で相談してください。
	面接の日程を変更することはできますか。	第二次試験、第三次試験の日程を変更することはできません。指定された日に受験してください。
合格後について	職歴証明書を提出できない場合はどうなりますか。	最終合格後に職歴証明書を提出できない場合は合格を取り消します。提出する職歴証明書には、法人名(団体名)、代表者名、社判(団体印)、勤務期間(活動期間)、1週間の勤務時間(活動内容)などの記載が必要です。※( )内は、国際貢献活動経験者などが該当します。詳しくは最終合格後に通知します。
	自営業の場合は、何を提出すればよいですか。	事業所の代表者名で作成する職歴証明書のほかに、営業時間・営業日、開業期間などを客観的に証明できる書類を用意し、人事委員会事務局まで問い合わせてください。
	前職の経験が活かされる配属となるのですか。	配属にあたっては、これまで培ってきた知識、経験等を活かした職務をはじめ、能力、適性、実績を活かして幅広い職務分野に配置されます。したがって、最終合格後に希望を述べることはできますが、必ずしも希望どおりの配属となるわけではありません。

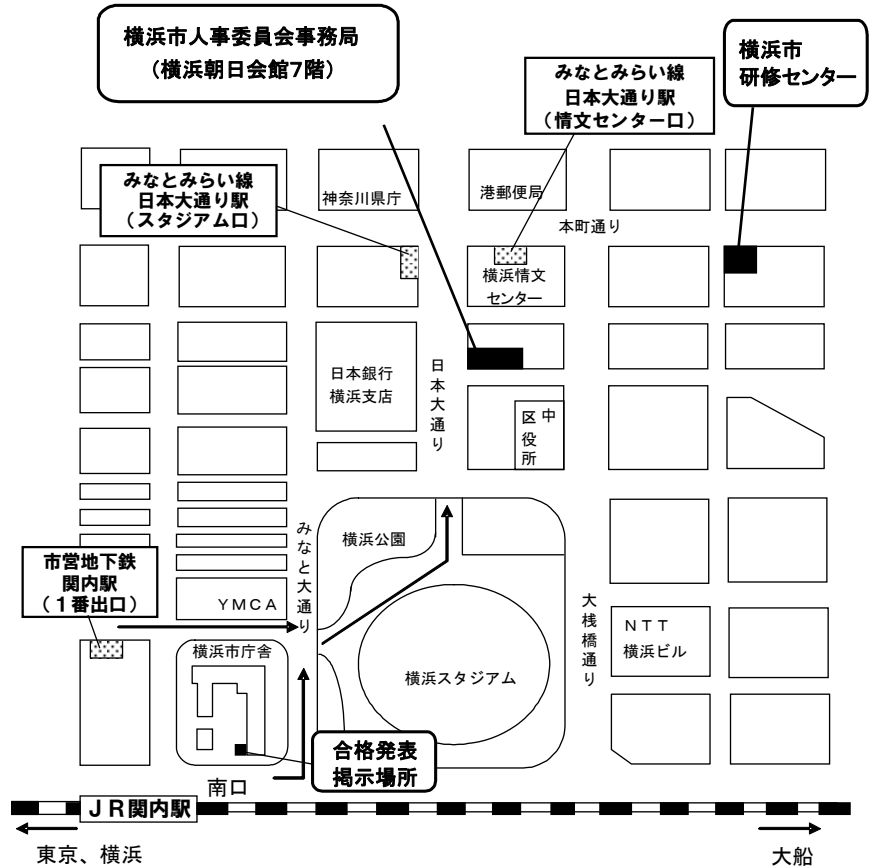
# [横浜市庁舎周辺図]

## 横浜市庁舎

- J R 関内駅南口下車徒歩約 1 分
- 市営地下鉄関内駅下車徒歩約 3 分
- みなとみらい線日本大通り駅 (スタジアム口・情文センター口) 下車徒歩約 10 分

## 人事委員会事務局 (横浜朝日会館 7 階)

- みなとみらい線日本大通り駅 (スタジアム口・情文センター口) 下車徒歩約 3 分
- J R・市営地下鉄関内駅下車徒歩約 10 分  
朝日新聞横浜総局のあるビルの 7 階です。



## 平成 22 年度実施結果

試験区分	申込者 (人)	第一次試験 受験者 (人)	第一次試験 合格者 (人)	第二次試験 合格者 (人)	最終合格者 (人)	競争率 (倍)	
国際貢献活動経験者	44	39	7	4	1	39.0	
民間企業等 職務経験者	事務	1,555	1,240	169	84	34	36.5
	土木	265	216	67	32	17	12.7
	建築	92	77	23	15	5	15.4
	機械	81	64	16	8	4	16.0
	電気	60	43	16	8	6	7.2
	造園	34	30	9	4	2	15.0
社会福祉職経験者	49	41	34	23	13	3.2	
合計	2,180	1,750	341	178	82	21.3	

受験手続その他採用試験に関する問い合わせは・・・

# 横浜市人事委員会事務局任用課

〒231-0021 横浜市中区日本大通15 横浜朝日会館 7階

TEL 045 (671) 3347~8

FAX 045 (641) 2757

- 採用ホームページ「始動。」

<http://www.city.yokohama.lg.jp/jinji/saiyou.html>

横浜市の事業や採用試験情報、合格発表などを掲載しています。

- モバイル端末用（携帯電話を含む。）情報提供サービス

<http://m.city.yokohama.lg.jp/ji/>

横浜市採用情報メルマガ、合格発表などを掲載しています。



- ◆横浜市採用情報メルマガに登録しませんか？

横浜市職員採用試験や市政に関するホットな情報などを月に1~2回配信します！

- ◆採用ホームページ「始動。」の内容を一部紹介したパンフレットを配布しています。

(配布場所…市内各区役所広報相談係、市内各行政サービスコーナー、市庁舎1階市民情報センター、横浜市東京事務所、人事委員会事務局)



## 被災者等受験相談ホットライン

東日本大震災被災地域等の受験希望者の方を対象に、受験に関する御相談を受け付けています。

☎ 045 (671) 3349

平成23年7月発行

## 切手提出用台紙

切り取り線

平成23年度横浜市職員（社会人）採用試験

試験区分
ふりがな
氏名

切り取り線

20

※ インターネット申込の方は不要です。  
台紙に切り込みを入れて50円切手をはさんでください。  
(のり付けはしないでください。)

